

















アクセルのケーブ ルは、ハンドル後 ろの差込口に挿 入。



アクセル

滑らないようにすること。 それでも滑りやすい場 合は、工夫をしてアクセ ルを踏んだ時滑らない ようにすること。



ケーブル接続

電源は電源タップへ。

USBはUSBタップへ。

PC電源ケーブル モニター後ろに挿入。 片方は電源タップへ





ハンドル

ハンドル下のレバーを 回して、をしっかりとテー ブルに固定すること。



110

USBタップケーブルは

モニター側面へ差込み。

電源タップケーブルは

「オレンジ色」点灯させる。

☆全てのケーブルを繋いでから、プリンター、モニター、PCの 電源を入れてください。

ケーブル差込位置

電源コードは、全て電源タップへ!

USBケーブルは、全てUSBハブへ差込む!

USBハブは、PCモニター横のUSBジャックへ差込む!

注)アクセルケーブルは、ハンドル後ろ側に差込む!



※全てのケーブルを確実に繋いであるか確認して電源を入れて下さい。 ハンドルにケーブルが絡んでないか確認して下さい。 (PC電源ON時はハンドルが回転します。又、手の巻込まれに注意してください)



貸出機器一覧

貸出機器ケーブル類一覧

・・1本・・1本

□ 一体型パソコン・・・ 1台	■ PC電源ケーブル 1本
□ キーボード・・・・ 1 式	□ プリンターUSBケーブル・・・ 1本
□ マウス・・・・・・ 1 式	■ wi-fi充電ケーブル・・・ 1本
□ プリンター・・・・ 1 式	■ wi-fi充電アダプタ・・・1本
□ ハンドル・・・・・ 1 式	
□ アクセル・・・・・ 1式	その他
□ ハンドル固定具・・・ 1式	□ 電源タップケーブル・・・
□ ハンドル固定ネジ・・・1式	■ USB ハブ・・・・・・
■ Webカメラ・・・・ 1式	
□ ヘッドホン・・・・ 1 式	
■ Wi-Fiルーター・・・ 1式	

※貸出機器及びケーブル類の損傷、滅失、紛失の場合、ナスバネット貸出用機器利用申込書 裏面記載の第5項に基づき、利用事業所で再取得の費用等を負担していただきます。

<利用時の注意事項>

- 1. 診断は集中して行える様に静かな場所かつ端末モニターが見やすい場所に設置して行って下さい。
- 診断についてわからないことがあったら、PC本体の貼りつけてある独立行政 法人自動車事故対策機構(06-6942-2804)にTELして下さい。その際、契約事業 所名「協同組合ネットワーク淀川」を伝えて下さい。
- 3. ハンドルはしっかりと固定して下さい。
- 診断中にアクセルペダルが動かないように、しっかり固定して下さい。床が 滑りやすい場合は工夫をして固定して下さい。
- 5. ケーブルは確実に接続して下さい。
- 6. PC電源をONにした時、ハンドルが勢いよく回ります。ハンドル内に手を入れて たりすると大変危険です。また、ケーブルが絡まないように十分注意してく ださい。
- 7. 診断を途中で中断している場合は、最初の診断日から3ヶ月以内であれば残りの項目を受診することは可能ですが、3ヶ月を超えて診断を再開されない場合は測定記録が無効となりますのでご注意下さい。
- <その他>
- ・管理者も部下や後輩の質問に応えられるよう、受診をお勧めします。
- ・管理者で事前にテスト診断を行う場合、**事前に**自動車事故対策機構へ連絡を 入れて下さい。契約事業所名「協同組合ネットワーク淀川」を伝えて下さい。
- · 替え玉受診はダメです。(受診時に写真撮影されます)